

FMに関する変遷

FMの課題・体制・施策について

経営環境の激変期

成長に向けた基盤構築期

FMサイクルの実践期

CASEの出現

Connectivity
Autonomous
Shared & Service
Electric
⇒IT技術革新

アライアンスへの参画

ルノー、日産自動車との3社アライアンス締結

WorkPlace改革プロジェクトの実行

職場環境改善、働き方改革など

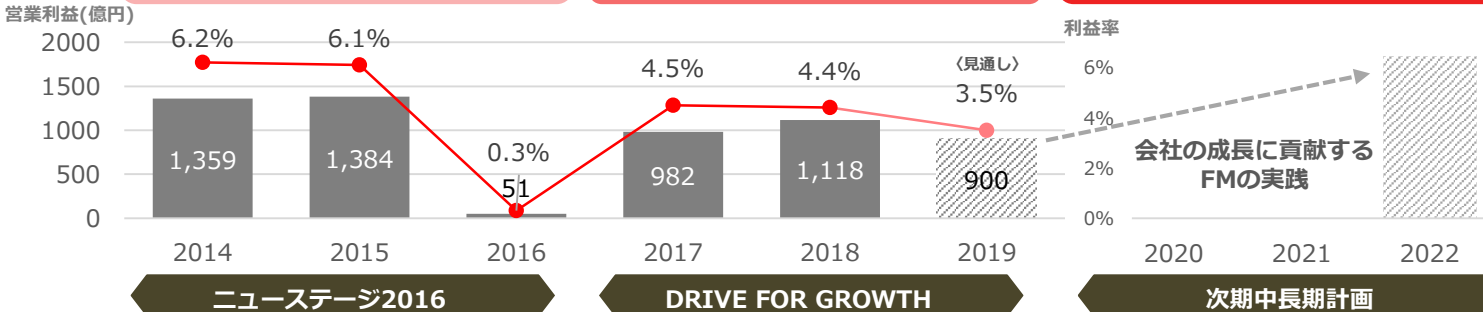
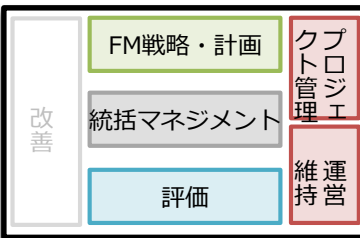
FM組織体制の整備

全社横断的FM部の発足

WorkPlace改革プロジェクトの展開

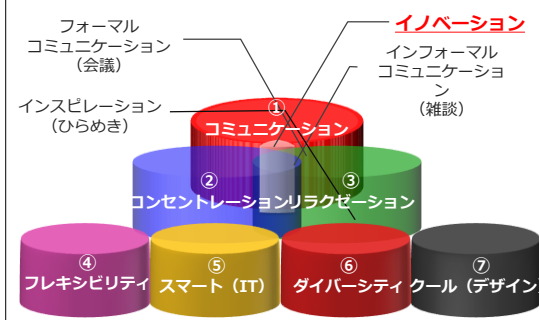
FMの全社展開

FM部の発展・拡張



Work Place改革プロジェクトの概要

【Work Place改革プロジェクトにおける7つのコンセプト】



【Work Place改革を具現化した開発本館】

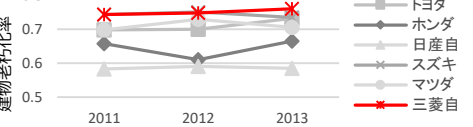


【他オフィスへの展開】

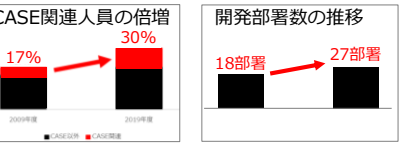


FM課題

【施設・設備の老朽化】



【急激な人員増や組織改編の増加】



【オフィス狭隘化・部分最適な計画】



【人員増による職場環境悪化】



Work Place改革プロジェクト企画 → Work Place改革プロジェクト実行 → Work Place改革プロジェクト検証・展開

FM施策

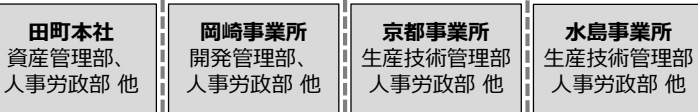
- これからのOfficeのあるべき姿検討
- 他社・社内調査
- 社員アンケートの実施
- コンセプト立案

- 開発本館設計施工
- 開発本館での知見の他建屋への展開 (田町新本社移転、設計本館リノベ)
- コンセプトに対する効果検証
- ガイドラインや運用マニュアルの整備

- 開発本館での更なる効果検証
- FMサイクルを回す仕組みづくり (投資計画の立案、職場環境評価、新CI/VI展開)
- 他オフィスへの展開 (働き方改革対応含む)
- 各拠点のマスタープランづくり

FM体制

FM体制の検討

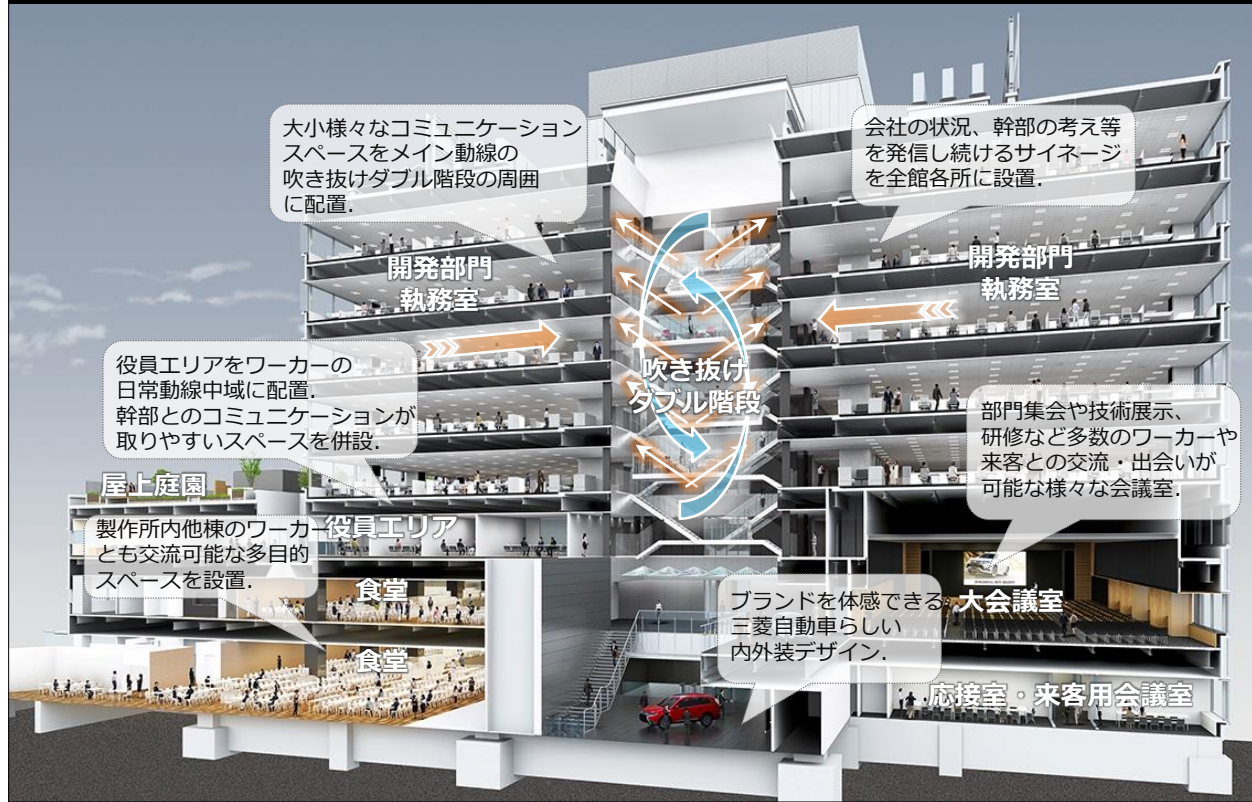


FMサイクルの試行と実践



ミッション達成のためのファシリティ構築

体感・共有のための施策をワーカーが最大限活用できるワークスペース



ファシリティ品質向上に向けた工夫

【快適なワークスペースの整備(新旧比較)】

会議室

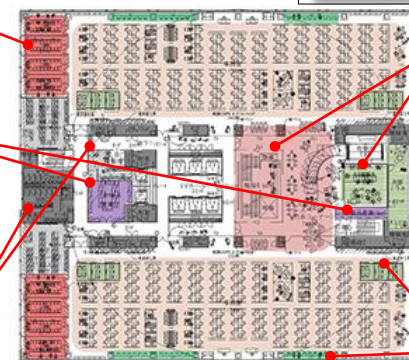
各階に8室、
新棟全体では65室。
面積は現状の
2.8倍

部品庫

部品庫内収納+
オープン収納。
面積は現状の
2.3倍

ロッカー室

計400名まで対応可能
面積は現状の
1.4倍



新たな場
コミュニケーション
コラボレーション
実物確認、リフレッシュ

各執務エリア
+1・2階食堂など
新棟全域で実現

オープン執務エリア

集中も共創も違える場。
面積は現状の
1.2倍

集中作業

【自然エネルギー活用・高効率化技術による省エネ化促進】

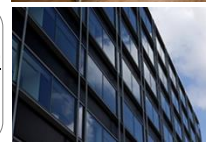
昼光利用
効率の向上



冷房
エネルギー
の低減

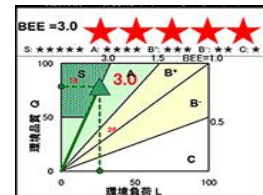


自然換気の
積極利用



照明
エネルギー
の低減

【CASBEE-Sランク達成】



経営戦略の実現を促進するコンセプトの具現化

1. コミュニケーション

中央コミュニケーションエリア、執務デスクエリア、大会議室、共用会議室、食堂など

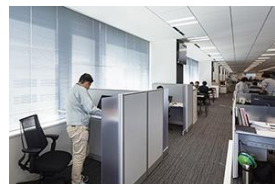


100人規模の集会や実車展示が可能かつパントリーやテラスを備えた中央コミュニケーションエリア。

人・モノ・コト・情報などの刺激による創造性向上

2. コンセントレーション

健康配慮型集中デスクの導入、遮音パネル付き打合せブース、ネット会議ブースなど



健康に配慮した昇降デスク各階の窓際に設置。集中作業や出張者のサテライト席に活用。

業務効率の向上による生産性向上

3. リラクゼーション

屋外テラス、壁面ライブラリー、オープンパントリー、屋上庭園、窓際ソファ席、カフェテリアなど



オープンパントリーに併設された屋外テラス。リフレッシュ・リラックスやカジュアルな打合せなどに利用できる。

インスピレーション促進による創造性向上、健康経営

4. フレキシビリティ

執務デスクエリア、食堂、中央コミュニケーションエリア、稼働間仕切り対応の会議室群など



プレストやフリーフィングなど様々な会議体に合わせて、什器を自由にレイアウトを組み替えて利用できる。

VUCA (変動性・不確実性・複雑性・曖昧性) への対応

5. スマートオフィス

サイネージ、会議室予約システム、他拠点間コミュニケーションツールの大幅増設、無線LAN強化など



執務フロアや食堂の各柱、メイン動線周囲の壁面にサイネージを多数設置。情報共有を容易にする。

業務効率向上による生産性向上

6. ダイバーシティ

祈祷室、誰でもトイレ、車椅子対応のセキュリティゲート、スロープ、自動ドアなど



足洗い場を備えた祈祷室(2F)。メッカの方角を示すサインが天井に設置されている。

労働者の多様化・グローバル化への対応

7. クール

CI/VIに配慮した各所の内外装デザインなど



コーポレートカラーやCIを各所に取り入れた、ブランドを体感でき、ワーカーが誇らしく思える空間デザイン。

社員の働きがいの向上と優秀な人材の確保

Work Place改革プロジェクトによる効果

【1.経営への貢献+2.ファシリティの利用者への貢献】

経営の貢献 【ファシリティ利用者への貢献】は【経営への貢献】につながる
知的生産性・労働生産性の向上

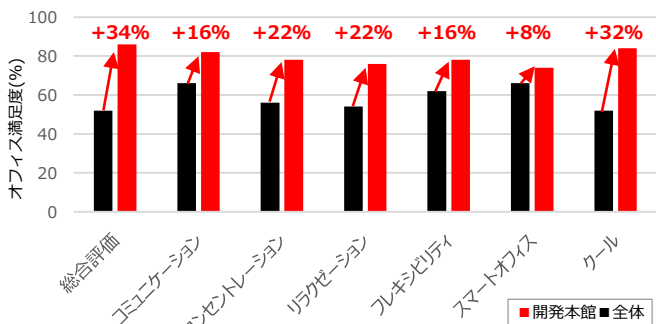
Officeの生産性向上

モチベーションの向上

優秀な人材の獲得

【社員満足度向上による生産性向上】

7つのコンセプトに基づく各項目の満足度向上



【社員のモチベーション向上】

NEW OFFICE建設に伴う職場環境改善によるモチベーション向上



開発本館正面エントランス

【リクルート活動への貢献】

開発本館での働き方を撮影したリクルート動画を配信したことなどによる新卒エントリー数増加(前年比)

新卒(技術系)エントリー数

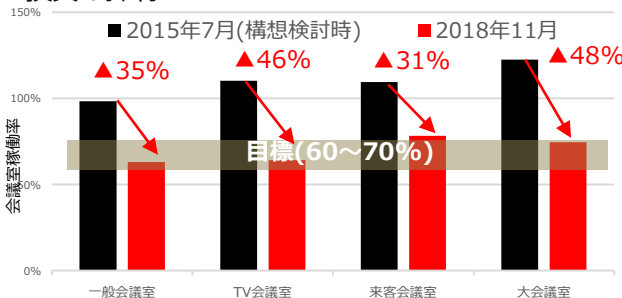


※リクルート動画リンク:

<https://www.youtube.com/watch?v=9IVSXmgBswQ>
<https://www.youtube.com/watch?v=18LRN2SG7f8>

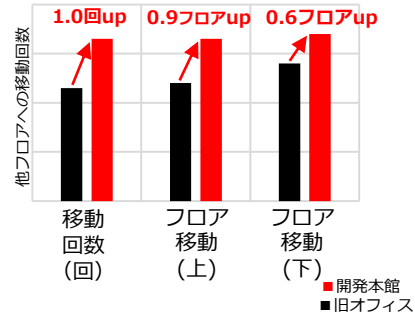
【業務効率化への貢献】

会議室大幅増加に伴う予約率減による打合せ機会損失の抑制



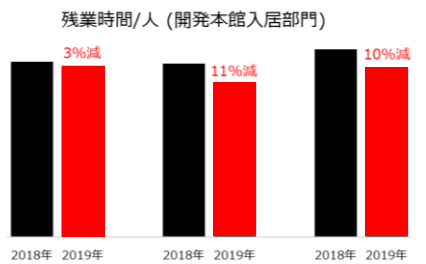
【コミュニケーション活性化】

ダブル階段により他フロアへの移動回数向上



【働き方改革への貢献】

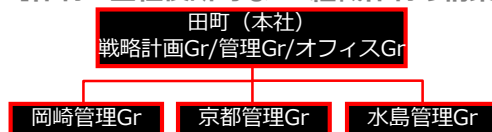
業務効率化による残業時間減少



【3.FMの定着】

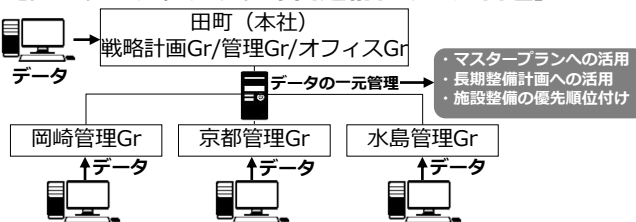
【体制】 全社横断的なFM組織体制の構築
【活動】 職場環境改善活動と連携したFM活動
【データ】 ファシリティ関連情報の一元管理とその活用
【標準】 オフィスガイドラインの策定・運用

【体制：全社横断的なFM組織体制の構築】



全社的なFM戦略の具現化

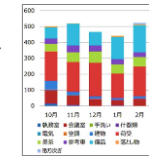
【データ：ファシリティ関連情報の一元管理】



FM組織として拠点ごとに蓄積された情報の集約と一元管理

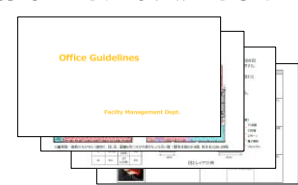
【活動：職場環境改善活動】

職場環境に関する社員の要望・問合せへの対応



問合せ件数

【標準：オフィスガイドライン策定】

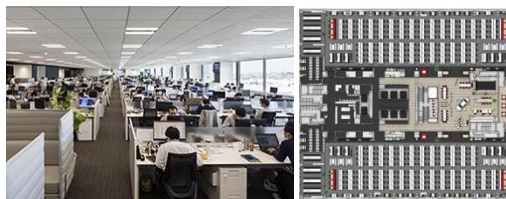


開発本館建設時に得た知識を形式知化、他拠点の施設整備への活用

【4.時代のニーズへの対応】

CASE比重が高まる人員や組織、価値観の多様化・技術進歩の速度増大などVUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)な時代へ対応するフレキシブルなオフィスの整備

【組織変動等に迅速な対応を促す】



増員や組織変動等があっても机移動や、LAN・電源コードの移設作業が不要な、余裕を持ったレイアウト

【自由に組替え可能な多目的エリア】



打ち合わせ時 ミニ集会時
使用目的に応じて自由にレイアウト変更が可能なキャスター付き家具を備えた中央部多目的エリア

【規模設定を変更可能な会議室等】



大会議室の電動間仕切り 会議室の手動間仕切り
会議やイベントへの参加人数に応じて可動式間仕切りで部屋の大きさを変更できる大ホールや会議室

【多目的利用可能な食堂】



4面マルチディスプレイを備え、ガラスパーテーションで部屋を分離できる食堂内にあるセミナールーム

